

6/21
2016 No.23
420 yen

手を使わなきや
飛ばないよ
正しい手打ちで
もうひとつ飛び

WEEKLY
GOLF DIGEST

ゴルフ タイジェスト

Jun. 2016 Volume 51
Number 23

短期集中
60歳過ぎたら
ゴルフと暮らす
週末リゾート

「3」で上がるルートが見えた!
パー3、スコアの分かれ道

お洒落で機能的
スタンドバッグ
選りすぐり



本物の飛ばし屋は誰だ?
女子プロの飛距離
抜き打ち測定!
1番は、なんとあの選手

操る楽しさ再発見
“どんぼ”流7本セット
で回ってみた

午後スルーがお勧め
コース一覧

うわつ、ラフが重い!
番手は上げる? 下げる? 打ち方変える?

ちよつと 風変わり!? 新機軸。パター

閉が小さくなり、ボールをストレートに打ち出しあやすくなっている。オデッセイでは「パックストライク」が同様の特徴を持ついたが、より小ぶりなヘッドで扱いやすくなっている。

オデッセイの「トウアップ」パターが好調な売れ行きだという。「このような新コンセプト」のパターが話題を集めている。

トウアップとは、水平の台にパターを置いたとき、パターのヘッドのトウ側が上を向くためについた名前だ。通常のパターはトウが斜め下方向を向くか、フェースバランスのパターのように、フェースが水平になり、トウが真横になる。トウアップにすることで、ストローク中のフェースの開きは、試してみては?

FORE!

I have not failed.
I've just found
10,000 ways that
won't work.

私は失敗したのではない。
うまく行かない方法を
一万回発見しただけだ。

トマス・エジソンの名言。偉人の言葉にはゴルフに共通するものが多い。

だんだんと暑くなり、ラウンドでもつい「カートに乗ったほうがラク」となる向きも多いだろう。「省エネゴルフ」もいいが、「歩かなければもつたいない」

というのが、医師の長尾和宏氏だ。

「病気の9割は歩くだけで治る」と主張する長尾医師。歩くのが健康にいいのはよく知られているが、「治る」とは

さらにつかれていて、常角を変えることができるといふ。こうした特徴あるコンセプトのパターだが、「当店でもハッピーパターを取り扱っていますが、色々な打ち方や

野生物はほとんどがんになりませ

ん。歩くほどに免疫細胞が活性化さ

れるからです。がんになつてからも

同じで、歩くこと

によって免疫力も

上がり、治療に耐えられる体

力を維持できるのです」。つ

つ人の個性に合わせて、より

常に大きな慣性モーメントを

得ることができるという。ま

た、ネック部分が可動式な

で、ゴルファーに応じてライ

クセに合わせてセッティング

ができるのが良いですね。打

つ人の個性に合わせて、より

大きな慣性モーメントを

得ることができるという。ま

た、ネック部分が可動式な

で、ゴルファーに応じてライ

クセに合わせてセッティング

ができるのが良いですね。打

つ人の個性に合わせて、より

常に大きな慣性モーメントを

得ることができるといふ。競技としてだけなく健康長寿のためのゴルフをもっと意識してもいいのでは

かるという人もいますが、も

つたないことです。そんな

ときは、同伴者が上手に手伝

う。ゴルフは病気の予防だけで

なく、がんとの闘いでも有利に

なるというのだ。

また「認知症対策にもゴル

フが一番」と長尾医師。とい

うのも、「計算をしながら歩

く」ことがいいのです。認知

これいかに。

肥満に伴う糖尿病や高血圧

など

の生活習慣病は、歩くこ

とで体重が減り、血糖や血圧が

コレステロール値に好影響が

出るのはわかる。しかし、長

尾氏は、日本人の2人に一人

がかかるというがんについて

も「最大の予防は歩くこと」

と主張する。「動かない動物

ほどがんになりやすいことが

わかっていて、常

に動き回っている

野生動物はほとん

どがんになります

ね。歩くほどに免

疫細胞が活性化さ

れるからです。がんになつてからも

同じで、歩くこと

によって免疫力も

上がり、治療に耐えられる体

力を維持できるのです」。つ

まり、「歩くスポーツ」であ

るゴルフは病気の予防だけで

なく、がんとの闘いでも有利に

なるというのだ。

また「認知症対策にもゴル

フが一番」と長尾医師。とい

うのも、「計算をしながら歩

く」ことがいいのです。認知

症が始まりかかっている軽度

認知障害(MCI)の人たちを

集め、毎日1時間、50から3を

引いていく計算をしながら歩

く」(ゴルフ)こ

とで、自力で元に

戻せるということ。

長尾医師は「軽度

認知症が始まれば

かっている方で、

体は元気でまだラ

ウンドできるのに、

計算が苦手になつ

てコースから遠ざ

かるという人もいますが、も

つたないことです。そんな

ときは、同伴者が上手に手伝

つてあげればいい。競技とし

てだけでなく健康長寿のため

のゴルフをもっと意識しても

いいのでは

どうも忘れっぽい、人の名

前が出てこない……そんな人

こそラウンドに出るべし!